

様式第 4 の二（第 4 条、第 5 条関係）

屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所 構 造 設 備 明 細 書

事 業 の 概 要								
タ 室 ン の ク 構 造 用 造	壁	延焼のおそれのある外壁				床		
		その他の壁				出 入 口	(しきい高さ cm)	
	屋	根				そ の 他		
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階 数		設 置 階		建築面積	m ²	
		建築物の構造概要						
タ ン ク の 構 造 、 設 備	形 状					常 圧 ・ 加 圧 (k P a)		
	寸 法					容 量		
	材 質 、 板 厚							
	通 気 管	種 別			数	内径又は作動圧		
						mm k P a		
	安 全 装 置	種 別			数	作 動 圧		
						k P a		
液 量 表 示 装 置					引火防止装置	有 ・ 無		
注 入 口 の 位 置					注入口付近の接地電極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要								
採 光 、 照 明 設 備					換気、排出の設備			
配 管								
消 火 設 備					警 報 設 備			
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電話						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。